

令和4年度第2次補正予算行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業 (アートキャラバン2)			担当部局	文化庁		作成責任者		
事業開始年度	昭和4年度	事業終了 (予定) 年度	令和4年度	担当課室	参事官(芸術文化担当)		参事官 山田 素子		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術基本法 第5条、第8条～第14条、第21条～第24条			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画—文化芸術の「多様な価値」を活かして、未来をつくる—(第1期)(平成30年3月6日閣議決定) 物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策(令4年10月28日)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	芸術団体の活動機会の確保による芸術水準の維持、ひいては、周辺事業者の経営の安定化・活性化に寄与する。また、東京・首都圏と地方との間にある文化的格差を解消するため、地方での文化芸術活動を重点的に支援することで、地域活性化に資する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①大規模で質の高い公演等の実施や配信を行う全国規模の文化芸術統括団体への支援、②地域の文化芸術関係団体・芸術家を中心に取り組む地域連携活動等への支援を通して、地域の文化芸術を振興するとともに、需要喚起や業界全体の活性化を図る。 【定額】								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	/		
		補正予算	-	-	-	10,000			
		令和4年度 第2次補正予算	-	-	-	10,000			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	0	0	0	10,000			
	執行額	-	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-	-				
	当初予算+補正予算に対する 執行額の割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
令和4年度第2次 補正予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度 第2次補正予算	主な増減理由						
	文化芸術振興費補助金	10,000							
		-							
		-							
		-							
	計	10,000							
活動内容 (アクティビティ)	「大規模公演型」と「地域連携型」の2つの区分により、文化芸術団体を支援。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	大規模で質の高い日本の文化芸術水準を向上させるような公演等を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信することにより、需要喚起や業界全体の活性化を図る。	・事業実施地域数 ※新規事業のため、実績なし	活動実績	件	-	-	-	-	-
			当初見込み	件	-	-	-	-	-
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	支援総額(百万円)/事業実施地域数			単位当たり コスト	-	-	-	-	
				計算式	/	-	-	-	

		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		新規鑑賞者のうち、今後も 文化芸術を鑑賞しよう と思った人の割合の上昇	新規鑑賞者のうち、今後も 文化芸術を鑑賞しよう と思った人の割合	成果実績	%	-	-	-	-	-	
				目標値	%	-	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		事業報告書等									
政策評価、 新経済・財政再生計画と の関係	政策評価	政策	12 文化芸術の振興								
		施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実	政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1420759_00004.htm https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-12_1.pdf						
	新経済・財政再生 計画改革工程表 2021	取組事項	分野:								
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:								
			該当箇所								
事業所管部局による点検・改善											
		項目			評価	評価に関する説明					
国費投入の 必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	大規模で質の高い公演等を行う文化芸術統括団体に支援を行うことで、文化芸術に対する需要喚起や業界全体の活性化を図るとともに、地域の文化芸術を振興することは、国民に幅広い文化芸術の鑑賞機会を提供することに寄与するため、国民や社会のニーズを反映した事業であると言える。					
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	本事業は、国の補正予算として文化芸術統括団体等が実施する公演活動を支援するものであり、事業規模等を踏まえれば地方公共団体等が行うことは不可能。					
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策(令4年10月28日)として位置付けられている事業であり、芸術団体の活動機会の確保による芸術水準の維持、周辺事業者の経営の安定化・活性化に寄与するとともに、地方での文化芸術活動を重点的に支援することで、コロナ禍からの需要回復及び地域活性化を図るものであり、政策目的の達成に資する事業である。					
事業の 効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-						
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。									
		競争性のない随意契約となったものはないか。									
		受益者との負担関係は妥当であるか。			-						
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-						
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-						
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-						
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-						
事業の 有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-						
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-						
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-						
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-						
関連 事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)										
	事業番号				事業名						
	2022	文科	21	0373	コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業						

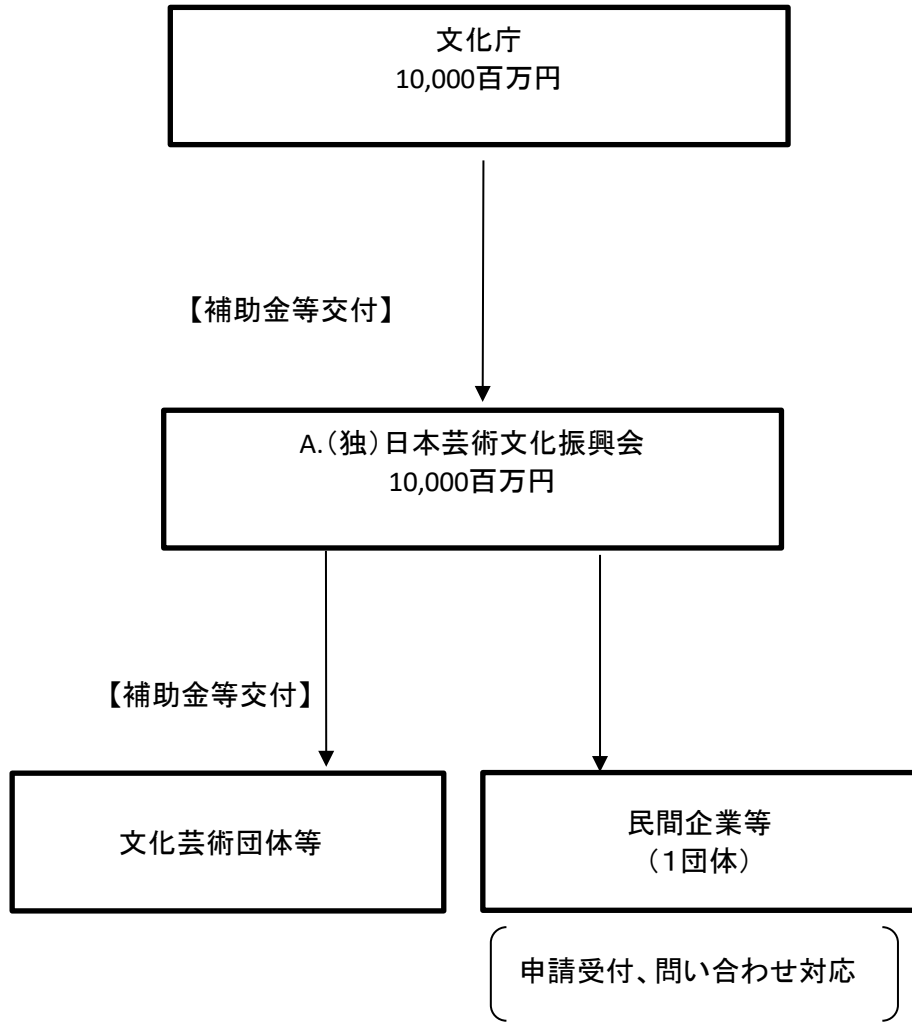
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.独立行政法人 日本芸術文化振興会			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	-	-	10,000			
	計		10,000	計		0

